

子どもたちに核のゴミない寿都を！町民の会 様

寿都町長 片 岡 春 雄

意見書に対する回答について

令和3年7月15日付で貴会から拝受しました意見書につきまして、下記の通り回答申し上げます。

記

2021年7月7日付で募集を開始した勉強会については、寿都町と原子力発電環境整備機構（以下「NUMO」）が共催で実施している「対話の場」において、会員のみなさまからいただいたご意見を踏まえ、若い世代をはじめとした多くの町民が学び、意見交換を行う機会としてお声がけしたものととなります。

この勉強会は参加者のみなさまが主体となって、町の将来ビジョン（町づくり）に資する様々な勉強や意見交換などを行うこととしています。

これは、「対話の場」を起点とした取り組みでありますことから、寿都町と NUMO においてはみなさまの活動を下支えしてまいります。

募集対象についても、将来を担う若年層の考えや学びの機会が必要との多くのご意見を頂いてきたことを踏まえ、高校生まで幅を広げることといたしました。

参加については皆様の個々の判断による応募となりますので、町の将来について「学びたい」「考えたい」といった多くの有志にお集りいただけることを期待しております。

また、扱うテーマや進め方などについても、ご参加いただいたみなさまとも相談させていただきながら、偏らない議論を丁寧に実施していかねばと考えております。

今後も、町民の皆様が学び、意見を交わす機会を設けていく所存ですので、趣旨をご理解いただき、貴会会員のみなさまにもご参加いただければ幸いです。

以上